

## ヨハネによる福音書 最後の晩餐での主イエスの説教

### 互いに愛し合うこと

13:34 あなたがたに新しい戒めを与えましょう。あなたがたは互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。

13:35 もしあなたがたの互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるのです。」

15:12 わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。

15:13 人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。

15:14 わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。

15:15 わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。

15:16 あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。

15:17 あなたがたが互いに愛し合うこと、これが、わたしのあなたがたに与える戒めです。

### もう一人の助け主 御霊

14:15 もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。

14:16 わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。

・14:17 その方は、真理の御霊です。

・14:26 しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。

・15:26 わたしが父のもとから遣わす助け主、すなわち父から出る真理の御霊が来るとき、その御霊がわたしについてあかしします。

・16:8 その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。

・16:13 しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。御霊は自分から語るのではなく、聞くままを話し、また、やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すからです。

・16:14 御霊はわたしの栄光を現わします。わたしのものを受けて、あなたがたに知らせるからです。

・16:15 父が持つておられるものはみな、わたしのものです。ですからわたしは、御霊がわたしのものを受けて、あなたがたに知らせると言ったのです。

# 御霊の実はただ一つ「愛」そのもの

喜び、平安 ...イエス・キリストを愛し、自分を愛する愛  
寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制 ...隣人を愛する愛

御霊は一つ、しかし、与えられている賜物は、みな違う。ゆえに、働きも様々。  
クリスチャンの動機は愛、行ないは結果。信仰が先、行ないは後。  
この順番が逆転して、先に「行ない」がきてしまう時、律法主義になってしまう。

